

女性がいぎ

NO.104

発行者 岸和田女性会議
発行日 2022年8月5日
連絡先 TEL 080-4984-5226
送付先 〒596-0042 岸和田市加守町4-6-18
岸和田市立男女共同参画センター一気付
URL: <http://joseikaigi.web.fc2.com/>

2022年度 第34回 岸和田女性会議総会

日 時：2022年4月9日(土) 13:30～15:30
場 所：岸和田市立男女共同参画センター
参加人数：39人

来賓 永野市長
 来原市議会議長
 谷口市民環境部長
 河内人権・男女共同参画課長
 兼市立男女共同参画センター所長
 船津男女共同参画担当主幹

初夏を思わせる晴天の下、第34回総会が開催されました。

中川代表の開会挨拶では、甚大な災害を経験してきたこの年月に思いを馳せ、その状況下でも男女平等参画社会実現のための活動を工夫しながら続けてこられた事を振り返り、一昨年からのコロナ禍においても三密を避ける・手指消毒の励行・マスクの着用など細心の注意を払って活動を継続してきたことに言及。

さらに今この時に、ロシアによるウクライナ侵攻という最大の人権侵害を及ぼす暴挙に対して、世界に怒りと絶望が広がっていることに心を痛めずにはられない現況が語られ、岸和田女性会議での募金活動への協力が呼びかけられました。

また、4月8日内閣府男女共同参画局により発表された令和4年度「男女共同参画週間」(6月23日～29日)のキャッチフレーズ『「あなたらしい」を築く「あなたらしい」社会へ』が紹介されました。今回はユース世代を対象に募集したとのことでした。

続いて、来賓の永野市長からご挨拶を頂きました。岸和田女性会議が1988年以来活動してきたことにより岸和田市の男女共同参画社会実現への道筋に一定の進歩を見ることができると評価して下さいました。

また、この数年間コロナ禍とウクライナ侵攻のゆえに多くの人々が傷つき苦しんでいる状況、更に多くの人々が心痛めている状況を眼前にして、大切な人の生命や生活が脅かされるという人権侵害に対し毅然とした態度で“NO”を発することが大事であるとの認識に基づき、岸和田市議会議長とともにロシア連邦大統領への抗議文を發出しており、ウクライナの方々ロシアの一般市民の方々への支援を引き続き行っていくことを表明されました。



さらに「岸和田市合葬式墓地」について今年度事業者決定し工事開始の道筋が明確になったとの報告をいただきました。

次に来原市議会議長のご挨拶は以下の通りです。「昭和60年制定の男女雇用機会均等法や平成11年施行の男女共同参画社会基本法を経て積極的な女性の社会進出が見られるようになりました。国や地方自治体においては様々な施策が講じられていますが、諸外国に比して総合職や管理職比率が低いレベルにとどまっており、男女の労働力差は大きく、特に公的な部門での政策や方針決定過程での女性の進出は遅れています。国際的な指標が示しているように女性の能力発揮の機会が我が国では十分とはいえません。女性の就労にあたってはワークライフバランスを考慮した子育てサポートや賃金格差是正など様々な施策の充実が必要であり、政治をはじめ幾多の分野への女性の進出のためには固定的な性別役割分担意識払拭が社会全般にわたり必要です。女性の地位向上のためには未だ課題も多く残っており道半ばです。

このような状況を踏まえて市議会として、職場や地域など身近なところでの意識啓発や女性の能力発揮のための環境整備についての議論を深めてゆきたいと考えています。岸和田女性会議には真の男女共同参画社会実現のための様々な場面での啓発活動等一層すすめていってほしいと期待しています」

その後、来賓の方々にも少しばかりお時間をいただき、かしまし座の寸劇『選択的夫婦別姓』を披露しました。



- 議事① 2021年度事業報告
- ② 2021年度収支決算報告
- ③ 2021年度会計監査報告
- ④ 2022年度事業計画案
- ⑤ 2022年度会計予算案

総会資料等における「男女平等参画」「男女共同参画」の使い分けについて質問があり、岸和田女性会議はあくまでも「男女平等参画」と考え主催事業等では必ず「平等」を用いていると返答しました。

幾つかの継続的留意事項がありつつも、議案はすべて承認されました。

(小生 富士枝)

よろしくお願ひいたします！
人権・男女共同参画課です。

河内 みどり

みなさま、こんにちは。

人権・男女共同参画課長 兼 男女共同参画センター所長の河内でございます。

みなさまには日ごろから男女共同参画事業はもとより、本市の様々な取り組みにたいへんご尽力をいただいております。誠にありがとうございます。

さて、本市では、平成元年の女性センターの設立以降、男女共同参画の担当課が本庁とセンターの2カ所で開催に取り組んでまいりましたが、このたび、男女共同参画センターで課を統合することとしました。

改めて、自己紹介を

人権・男女共同参画課には、その名のとおり、人権推進担当と男女共同参画担当があります。

主な業務に、「人権・男女共同参画・DVに関する啓発や相談」及び「男女共同参画センターの管理・運営」、「大宮地区公民館の管理」などがあり、課員10名で取り組んでいます。そのうち男性職員は2名ですので、男女共同参画を進めていく上で、男女のバランスがいいとはいえませんね。もっと男性が増えてくれたら、と思います。職員一人ひとりが多様な視点をもってカバーしていると考えています。

2つのプランを推進するにあたり

当課が所管する業務のなかに、「第4期きしわだ男女共同参画推進プランの推進」及び「岸和田市人権施策推進プランの推進」があります。

男女共同参画推進プランについては、みなさまは深く関心をお持ちくださっていて、策定や改訂に関わってくださった方々もたくさんおられますね。

人権施策推進プランについては、今年3月に15年ぶりに改訂しまして、引き続き、多方面の方々と連携して推進してまいります。新しいプランでは、取り組むべき主

要課題として、17項目を掲げています。

その1番目が「女性の人権」です。

様々な人権課題があるなかで、「女性の人権」が最初にある、ということをおみなさんと共有し、このプランの推進においてもパートナーになっていただきたいと思います。

岸和田女性会議さんとのつながり

男女共同参画センター職員は毎日のように、男女共同参画担当職員も折々に、みなさまとお顔をあわせ、時には懇談、時にはおしゃべりと、これまでいろいろな形でのつながりをいただいております。

人権推進担当も例外ではありません。平成26年度の校区别人権セミナーで、「かしまし座」さんに『DVは私たちのすぐ側に』という寸劇を20会場で披露していただきましたね。寸劇はわかりやすく、たいへん好評でした。

今回の課の移転で、みなさまにお会いする機会がぐんと増えました。

いつもエネルギーみなさまのお力をお借りして、一緒にいろいろなことができたらいいなと思っています。

今後の課題

課内連携を密にし、啓発事業や相談事業を強化するため、永年の課題であった課の統合に踏み切りました。結果として、課内だけでなく、みなさまをはじめ、センターの利用者さんたちとの関係が深くなったことは大きなメリットです。

他方、人権の観点及び男女共同参画の観点から、全庁的な取り組みを進めるという点で、本庁から離れることによる支障が生じないように、よりいっそうの工夫が必要であると認識しています。

職員一人ひとりが感性と機動力を高め、より効果的な事業運営をめざしてまいりますので、みなさま、どうぞよろしくお願ひいたします。

つ・ぶ・や・き

そもそも『第4期きしわだ男女共同参画推進プラン』とは？ 竹末 美恵子

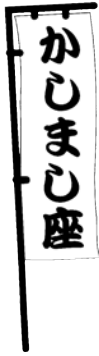
広報委員会では毎年、今年のテーマにそって広報づくりをしています。その中で、第4期のプランについて、もっと発信するのはどうか？という意見が出ました。

このプランは1992年（平成4年）の「きしわだ女性プラン」としての策定から27年間続いているわけです。

基本目標は、1期「男女共同参画意識が定着したまちづくり」2期「男女がともに働きやすいまちづくり」3期「男女がともに活躍するまちづくり」そして、4期（令和3～12年）は「誰もが暮らしやすい社会にするために、男女共同参画を実現するまちきし

わだ」と掲げ5年ごとの進捗状況を検証します。

広報企画会議では「若い頃勤めていた会社で、女の人だからお茶を入れないとなんて思わなくてよいという理解のある上司がいた」「町会の役員会に参加して座っていたら、年配女性に女の役員は一番後ろと決まっていると叱責された」「今年から高校生の孫は、制服のパンツもスカートも持っている」といろいろな話がでました。誰もが暮らしやすい社会、わたしたちのまち岸和田が目指すところを、みんなで考えていく良い機会になるのか、「第4期きしわだ男女共同参画推進プラン」ちょっと注目ですね。



かしまし座出前公演

八木地区福祉委員会 ボランティア研修会

3月1日(火)10:00~11:30
西大路町町会館
出席者 33名 女性会議 11名

八木地区町会連合会・市民協・福祉委員会主催の研修会で、出前公演をしてきました。

依頼されたテーマはSDGsの17の目標の中の「環境とごみ分別を考える」でしたが、せっかく女性会議を呼んでくださったいい機会ですし、『選択的夫婦別姓』の寸劇とジェンダー川柳も観ていただきました。



（「ジェンダー平等の実現」もSDGsの大きな目標のひとつですからね！）会場はとても和やかな雰囲気、川柳の一つひとつにも思い当たる風にならずきながら笑い声を立てて観ていただきました。

参加者は日ごろから地域でボランティア活動をしておられる方々なので、環境問題には大いに関心をもたれているようで「このゴミどっち？～環境とゴミ分別を考える～」のスライド上映や説明を熱心に聞き入り、ゴミ分

別体験・クイズにも真剣に取り組んでいました。会場から次々に質問があり、日ごろからの意識の高さを感じられました。



地域の方々が、自分たちの勉強会に女性会議を呼んでくださって本当に嬉しく思います。

また後日伺った話ですが、当日、山本副委員長さんがお家で淹れた薫り高くおいしいコーヒーを持参して私たちにふるまってくださったのですが、その時に使ったプラスチックの使い捨てスプーンを反省されて、家に帰ってすぐ変えたとおっしゃっていたとのこと。学んだことをすぐ実践されるという姿勢に、私たちもやりがいを感じます。

.....

「かしまし座」というのは女性会議が公演するときに使われる名前、固定メンバーではなく誰でも参加できます。各種の寸劇、『ジェンダー川柳』『女偏の漢字』など出し物もこれまでにたくさん作られており、分かりやすいと好評です。最近よく使われている『選択的夫婦別姓』の脚本は20年近くも前に作られたものだそうです。まるで今が「旬」かと思われるほど進歩していないとは!!



(馬場 由美子)

拡大VOICE

女性の権利を国際基準に！

永橋 馨

住友メーカー(住友電工・住友化学等々)男女賃金差別是正訴訟の元原告でWWN(ワーキング・ウィメンズ・ネットワーク)を結成し、女性の地位向上をめざして活動されている石田絹子さん、西村かつみさんお二人を講師に迎えて5月2日に新日本婦人の会学習会が行われました。

住友メーカーで長年にわたり勤務し、営業成績をあげながらも昇格なし。一方男性の昇格は当たり前に行われている。これは男女賃金差別であると裁判に訴えましたが、一審判決は敗訴。二審は、差別を認めず、企業の裁量権を優先。最高裁では、意見書を提出し「女性の仕事に正当な評価を」と要請しましたが棄却。

日本は、国連の女性差別撤廃条約を1985年に批准していますが、条約の実効性を高めるためには、1999年に採択された「選択議定書」の批准が必要です。しかし、日本はまだ選択議定書を批准していません。権利侵害の救済を申し立てられる個人通報制度などが使えない状態なのです。総務省労働力調査(2021年)によると日本の男女賃金格差は、女性は男性の76.8%とのこと。

変わらない不平等を是正する為に、石田さん、西村さ

ん達は大阪府内の市町村の全議会に働きかけ、選択議定書批准の必要性を地方議員に説明などをしました。2001年5月に堺市が全会一致で採択され、2009年に茨木市、和泉市。2021年3月に大阪府議会が全会一致で採択されたことで一気に広がり、岸和田市は2021年12月に採択。2022年3月に府内の44地方議会すべてで採択されました。

20年も長い期間、どここの市ではあの人を知っている。学生時代の友人だった。この市の議員は知っていると伝手を頼りに、交通不便な所にも、みぞれの降る寒い日でも、府内のあちこちの議会、議員に何度も説明に行き、こつこつと努力されてきた活動の経緯をお聞きして、信念の深さと力強さに心を打たれました。これからも、女性の権利を国際基準にする選択議定書に日本の国が批准するよう活動していきたいと決意を述べておられました。

ジェンダー問題・・・日本の女性議員ランキングがとても低い、男女の賃金格差、夫婦別姓が認められない、女性医師は執刀医になりにくい等々。また家庭の中でも男尊女卑が根深くあることを知りながらも何となく意識は弱く過ごしているのが現状です。

今回の学習会で知り得たことは多く「女性差別撤廃条約」が批准されてはいるが「選択議定書」が批准されなければ不平等は無くならない。批准が必要であることが解りました。今の不平等の現状を改めること、女性を守る為に女性が動いていることに感動しました。

2021年度 岸和田女性会議男女平等参画社会推進事業

『「我を生まれ足乳根の母」物語 ～近代文学者を生んだ母たち～』より

講師 中塚 鞠子さん (日本文芸家協会、日本現代詩人会会員)

2月19日(土) 13:30～15:30 市立男女共同参画センター 参加者50名



岸和田市の社会教育は岸和田市学級・グループ連絡会の活動が原点といっても過言ではありません。それが市の呼びかけによる「きしわだ女性問題を語る100人のつどい」に繋がり、1988年の「岸和田女性会議」結成へと進んでいきました。そこで活躍された大先輩のおひとりが中塚鞠子さんです。忘れられないのは、1987年毎日新聞社「毎日郷土提言賞」感想文の部、準提言賞受賞の『住民から市民へ』です。まさに「社会教育はひとつづくり、ひとつづくりはまちづくり」の理念のもと活動が広がっていきました。

今回は中塚さんに、最近刊行された著書についてご講演いただきました。

『「我を生まれ足乳根の母」物語』という本のタイトルは、斎藤茂吉の歌集『赤光』から取っています。茂吉が大正2年に出版準備をしていたところ、5月に母のいくが亡くなったので、「死にたまふ母」という項目を追加して10月に出版。『赤光』を有名にしたのはこの「死にたまふ母」といってもいいのです。<のど赤き玄鳥ふたつ屋梁にゐて足乳根の母は死にたまふなり>この句は有名です。

本のサブタイトルを～近代文学者を生んだ母たち～としているのは、育てた人もいるのですが、育てなかった、さらに育てられなかった人もいたからです。

斎藤茂吉は15歳で、精神病院を開業している東京の親戚、斎藤紀一の書生に入ります。紀一の娘てる子が11歳の時に婿養子になるのですが、屋根裏住まいでした。てる子は、学習院女学校に通うお嬢さんで、山形の山の中から出て来た茂吉とは年も性格も全く合わなかったようで、自由奔放なおさな妻のため、12年別居をしながら続けた結婚生活で、そんな茂吉は孤独だったと思います。母が病気になるとうずぐ山形に帰ったりして、「死にたまふ母」はやはり母恋いですね。

井上靖の母八重の父である潔は、伊豆に診療室を備えた屋敷を建て妾のかのを住ませました。靖の下に子ができたとき、八重はかのに靖を預かってもらいました。後で迎えに行くと、靖はかのになついて帰らず、かのと二人で蔵の中で暮らすことになります。小説『しろばんば』などに書かれていますね。靖は晩年になって『我が母の記』3部作を10年掛かって書いており、年老いて痴呆になった母が、隣に寝かせていた靖がいなくなったから探しに行くと言って、夜中に徘徊したりします。結局いつまでたってもどこかで母と子は繋がっているという

ことでしょう。

小野十三郎は、難波の花街の芸者の子どもです。父の藤七は当時大阪市議会議員で、外の子どもの全部認知しています。姉が女学校に入り十三郎も中学が変わるときに、本妻の家に引き取られていく途中で、姉が「本当のお母さんに会わせてあげるからな」といって、生みの母のところへ初めて連れて行きました。「私は妾の子だというのを決して恥じていない。けれども産んだ子をみんなとられて最後に捨てられ、三味線を弾いて生きていくような女の人が世の中にはいけないと思う」と母の三味線を弾く逞しい手を思い出し、自分の白い小さな手を恥じて『白い手』にそう書いています。

辻井喬も妾の子です。他に母親の違う子どもが5人もいるのですが、実業家で政治家の父親は全部認知して、事業を広げるときに子どもや親族に会社を任せていきました。異母兄弟という複雑な中で、反抗しながら実業家堤清二と文学者辻井喬は生きていきます。父親の最期を看取ったのは母(大友美智子)で彼女は詩や短歌を書いた人です。文学の才能は母からもらったのでしょうか。

堀辰雄は、『菜穂子』などほとんどが軽井沢を舞台にした小説を書いた人ですが浅草育ちです。母は毛利藩の武士の妾で、妻妾同居がいやで家を出て、自分の母親と向島土手下でタバコ屋を商って暮らしていましたが、飾り職人の後妻に入ります。辰雄を殿様、殿様といつて、誇り高く育てましたが大正12年、関東大震災時の浅草の火事で、若くして亡くなっています。辰雄は期待通りに育ちました。

林芙美子はご存じ『放浪記』の人です。彼女の母は鹿児島島の温泉旅館の生まれで、流れてきた14歳年下の行商人と駆け落ちし、芙美子は下関で生まれますが父親は認知していません。母は夫が芸者を連れ込んで一緒に暮らしだしたりする中、店で働いていた20歳年下の男性とまた駆け落ちします。尾道で木賃宿に泊まりながら芙美子は小学校へ通い、小遣いをもらった本を買って読んでいるような子だったので、女学校に行かせてもらえました。が卒業後恋人を追いかけて東京に行き関東大震災に遭います。不況の下、さまざまな仕事をして生きていき、それを書いたのが『放浪記』です。芙美子は哀れな女の生き様(ごま)を書き続けます。「何よりも命が大切」と書いたのは女性への応援歌ですね。



佐多稲子は、14歳の女学生の母ユキと18歳の中学生の父正文が恋に落ちてできた子どもで、叔父の籍に入れます。実父が中学を卒業して働きに行きだし、ちゃんと二人で育てていますが、体が弱かった実母の入院費と実父の放蕩ですっからかんになって、実母が死んだ後、みなで東京に出ます。稲子は小学校を卒業してない頃、キャラメル工場に勤め、書店勤務の時結婚するのですが、束縛されて何度も自殺未遂を起こします。生きようと思ったのはその時お腹に子どもがいて、15歳の母が自分を生んだ必死の姿を思い浮かべたからです。それから勤め始めたカフェ「紅緑」で中野重治らと出会い、書いた小説『キャラメル工場から』で、作家になります。

皆さんよくご存じの樋口一葉の両親は、同じ寺子屋で仲良くなって妊娠がわかり、二人で駆け落ちして江戸に出るんです。母のあやめは赤ちゃんを産むと一ヶ月で里子に出して、稲葉家というところに乳母に入ります。父は御勘定組菊池大輔の中小姓みたいなのをやって、二人でお金を稼いで、江戸の直参の株を買って武士になるのですが、すぐに明治になってしまいます。父が亡くなると、「萩の舎」の中島歌子のところで、住み込みでいろいろお手伝いをしながら、才能を認められていきます。小説家になる決心をした一葉を、母と妹には借金をしながら仕立てて支えています。『十三夜』『たけくらべ』などが「文學會」に載り、鴉外、露伴などに絶賛されるが、その年亡くなってしまいます。

福田英子は自由民権運動に関わって、日本の民権運動が下火になってきたところに、朝鮮の独立運動を助けよう

【アンケートより】

- ・テーマがよかった。学ぶという姿勢を持った女性たちの集まりがうれしかった。心強く美しい。
- ・『住民から市民へ』の発表のころの中塚さんを知り、今なお活躍されているのを知って参加させていただきました。お元気な姿を見ることができてうれしかったです。
- ・中塚さんの「読むこと」「書くこと」の質量とものすさまじさに圧倒されます。こういう中で培われていったお人柄だと思いました。その多忙の中で、子どもた

として爆弾を運んで大阪の牢屋に入れられますが、女の人も学問をしないと家庭の奴隷になるという考え方で、牢の中で女の子たちに勉強を教えたという人です。これは完全に母の影響でしっかり育ったという例です。これが明治元年生まれの女の人だというのでびっくりですね。

山川菊榮も明治23年生れ。女性解放運動の先駆者です。戦時中『武家の女性』という本を出していて、母と一緒に『女二代の記』という本も出しています。母の青山千世は父親に連れられて東京へ行くんですね。明治8年「お茶の水女子師範」ができて、その1期生になります。その人が山川菊榮を育てました。

私が嫌いなのは石川啄木の母と萩原朔太郎の母です。萩原朔太郎は小さいときから腺病質で、『青猫』とか『月に吠える』のような神経質な詩集を出しています。お母さんは猫っ可愛がりに甘やかし、強力に支配しました。朔太郎はほとんど働いたことがなくて、母に依存していたせいもあります。反対に石川啄木の場合は、長男だからとやはり可愛がり、啄木は彼の才能を早くから認めた節子と20歳になって結婚するのですが、生活力のない啄木に両親・妹が同居して、最後まで縋り付くのです。啄木も母カツも妻節子も貧困の中結核で亡くなっています。

椎名麟三のように悲惨な母、小林多喜二の母のように無学でも、ただ人の幸せのために働く息子を信じる母、いろんな母がいて、古い時代の中で、それでも文学者たちはそれをばねに作品を書いています。

(柳澤 早苗)

ちや市民へのさまざまな活動を重ねられていることに敬服します。

- ・今まで知らないことだらけだった。昔の女性の人権の無さの中での子育てというのを思った。文学者のいろんな人生を考えるきっかけになった。
- ・複雑な家庭環境(!?)が文学者を生み出したんだなあをつくづく思いました。
- ・自分の読書の浅さを反省するとともに、もっともっと本を読みたくくなりました。

その1

家庭で、職場で、あなたは…?

昨年『第4期きしわだ男女共同参画推進プラン』(以下『プラン』と表記)が出され、1年少し経ちました。ご覧になりましたか?思い当たる身近な問題が、たくさんあります。

この間は新型コロナウイルスの感染拡大で学校や幼稚園、保育所が休みになったとき、だれが休みましたか? 夫?妻?相談しましたか? 当然のように母親である女性が休んだのではないのでしょうか。

『プラン』には「性別による固定的な役割分担意識にとらわれず、家事や育児、介護を

お互いに協力して行っています」と《家庭》での「岸和田市が目指す男女共同参画社会のすがた」が書かれています。「女だからこれが当たり前」と知らず知らずに行っていることがいっぱい!

《職場》では、「採用、配置、昇進等の場面で男女格差が解消され、個性や能力が十分に発揮されています」があるべき姿です。しかし現実には女性が「育児や介護で休むことが当然」とみられていますよね。これって、おかしいと思いませんか。(池田 啓子)

これって
ホントに平等?





「第5次岸和田市地域福祉計画について」

5月25日(水)

講師：福祉政策課

小野 慎治担当長

誰もが住みなれた地域で自分らしく暮らしていくまちづくりができるようにと思い、学習を続けてきました。

昨年度は第5次岸和田市地域福祉計画を策定するための委員会を計3回傍聴しました。そこでより良い計画とするために、自分たちの目線で疑問に思ったところをパブリックコメントとして提出しました。

そして令和4年3月に策定された計画は「5年後のめざすべき姿」を「みんなで創意工夫し支えあい、笑顔あふれるまち」としています。その計画の中身について私たちの意見が反映されているかの確認を含め、小野担当長に詳しく説明していただきました。

計画はわかりやすく良くできているもので素晴らしいと思われました。この計画を推進していくためには、行政のみならず、市民が主体となって取り組むことが重要です。そのためにも行政がいろいろな機会を捉え、計画の内容を広く市民に周知する事が重要です。この計画の内容はホームページに掲載しているということですが、冊子が300冊のみの発行でよいのかと感じました。

「堺市における地域包括ケアシステムの構築に向けた取り組みについて」

6月8日(水)

講師：ベルタウン介護相談センター堺ブロック

大谷 信哉さん

地域福祉計画がどのように地域包括ケアシステムの構築につながっていくのか、地域包括ケアシステムの進捗状況を確認したいと思い、今年度は取り組んでいくことにしました。そこで進んでいる堺市における地域包括ケアシステムの構築に向けた取り組みについて、お話を聞きました。

堺市では全国初「超高齢社会に対応するための地域包括ケアシステムの推進に関する条例」が平成30年10月に施行され、市の責務・医療介護等の関係者の役割・市民の役割について明らかにされました。

推進状況を調査するために審議会を設置し、地域包括ケアシステム専門家会議を開催しています。大谷さんは「地域づくりには地域の課題を抽出して解決することが重要です。そのために大きな地域ケア会議ではなく、地域の様々な会議をもって地域ケア会議とし、地域の課題を抽出、集約する仕組みづくりが必要で、更に集約された課題が政策として形づくられ、実施されて初めて地域課題が解決されたと言えるのです」と話されました。

せめて地域包括ケアシステムの構築の専属の担当者があるだけでも発展していくのではないかと助言をいただきました。(大浪 雅子)

水とみどり課との懇談会

6月28日(火)

深井課長・渡邊参事・西尾主幹

(株)オオバ 上田さん

女性会議 11名

昨年12月から今年1月に公募された「岸和田市合葬式墓地整備基本計画(案)」へのパブリックコメントが20名で31件あり、それに対する市の考え方について。

- ・樹木葬、ペットの共同墓を希望
流木墓苑は自然景観の中にあり、動物慰霊塔もある。
- ・規模が小さいのでは
利用が多ければ、将来増改築は予定している。
- ・個別安置年数
高槻市では20年保管が多い。虹の丘は10年しかないが更新が可能。
- ・モニュメント、献花台
デザインを検討し、景観にあったものにする。
- ・香炉、ロウソク立て
維持管理の課題も含め、運用について考慮中。
- ・雨よけ、休憩場所の設置を希望
設計の中で検討する。
- ・手続き、利用料金
検討中。他市事例を参考にして、これから決める。
- ・その他
斎場は、令和8年度供用予定。路線バスは、検討中。墓苑内で仏花や線香の販売場所、慰霊祭は計画していない。個人的に実施する法要等については検討する。

Q&A

- ・プレートの年月日
(生年月日 没年月日)は西暦が分かりやすい。
- ・申し込み資格
基本は岸和田市民と岸和田ゆかりの人。説明会の場で相談可。
- ・令和5年度冬の「広報きしわだ」に載せる予定。合葬墓を広める方法として、地域でのきめ細やかな説明会を希望。
※(株)オオバは、飯森霊園(虹の丘)や高槻市合葬式墓地を設計した会社である

やっとな実現する市民合葬墓、
みんなで良かったと誇れるお墓にしましょう！

(松原 和子)

お知らせ

リモート 講演会

『選択的夫婦別姓を考えるII』

講師：井田 奈穂さん

10月1日(土) 13:30~15:30

市立男女共同参画センター

お知らせ

かしましフェスティバル
2月26日(日) 10:00~15:00

「ゲートキーパー養成研修」に参加して

講師：認定NPO法人国際ビフレンダーズ 大阪自殺防止センター
理事長 北条 達人さん

場所：岸和田市立男女共同参画センター

岸和田市いのち支える自殺対策計画（～誰も自殺に追い込まれることのない岸和田市を目指して～）に基づいて、女性会議に研修参加の依頼があり、二日間の研修に参加しました。

ゲートキーパーとは、自殺のサインに気づき、声をかけ、話を聞き、必要に応じて専門機関に橋渡しを行うなど「生きることを支援する」人のことです。

<研修 初級編> ～自殺のサインに気付く～

日時：6月1日(水) 13:30～15:30

参加人数：13名

相談は、ほとんどが電話である。毎月1万件の電話があるが、500件しか対応出来ない。深刻な問題を抱える人が多い中、相談を受ける担い手がないのも、理由のひとつである。相談内容は、①差し迫った事 ②夜中、誰かの声が聞きたい等、真夜中は苦しい時間である。

自殺の現状

1 2021年 自殺者数

厚生労働省は 21,007人と公表。

実際の正しい情報は なかなか伝わってこない。

2 女性と若者の自殺

コロナ禍の長期化で雇用など先行きの不安が心理的な負担になっている。特に小中高生の自殺者数は473人で、2020年に次ぐ過去2番目の多さだった。

3 2021年の自殺者実態

原因・動機が明らかなもののうち、①健康問題 ②経済・生活問題 ③家庭問題 ④勤務問題の順となっている。

4 自殺の10大要因

①うつ病、②家族の不和 ③負債 ④身体疾患 ⑤生活苦(将来の不安) ⑥職場の人間関係(いじめ) ⑦職場環境の変化 ⑧失業 ⑨事業不振(倒産) ⑩過労
この10大要因が、連鎖しながら(自殺の危機経路)を形成していく。メンタルの強さ、弱さの次元を越えたところに自殺の問題がある。

5 自殺のサインは気が付きにくい

6 自殺を考える人は？

- ① 死を望んでいるのではなく、生きることが辛い
- ② 苦しい状態で生きていても仕方がない。
- ③ もっと良く生きたいのに、現実はそうではない。
- ④ 積極的に死を考えるのではなく、命を大切に思うからこそ生きていけない。

7 遺族の不安感

大きな喪失感、自責の念、後悔の念

8 若年層の女性の自殺

コロナ禍の中、家族からの暴力、シフトの削減や解雇など経済的な不安。

スティホームによって、外に逃げ道が無くなってしまった。

9 不安定な子ども達

学校現場からの相談が急増。思春期で悩みながら、まわりの大人達のサポートにより乗り越えられるものが、コロナ禍の中で、周囲の変化の影響を受けやすい。

10 大阪自殺防止センターの目的と活動

「傾聴とビフレンディング」によって自殺を考えている程の孤独、苦痛、抑うつ等感情面で和らぐことを目的として1978年1月設立。

① 電話相談 (金曜日13時～日曜日22時まで)

TEL06-6260-4343

② 自死遺族の会開催

③ 面接、手紙、SNS相談

11 ビフレンディングとは？

Be friend (ing) = そばに居る

ビフレンディングの考え方 = 専門家でないボランティアとして活動する意味

イギリス、団体創始者のチャド・バラ牧師が自分の教会で相談を始めた時に、お茶の接待をしたボランティアが横に座って、ただただ話を聴いてくれた。



専門家である必要はない

横並びの関係が大切。自分の価値観を出さない。立場が変われば、受け止め方も変わる。家族だけでは問題解決は難しい。他人だからできる事もある。友達としてそばに居ることが大切。

傾聴とは？

感情に焦点をあてる。悩みをよく聴く。誰にも言えなかったつらい気持ちをしっかり聴いて受けとめる。その人の気持ちをそのまま無条件で。批判しないで受け止める。
*その人を理解するために、相手の心を理解するために傾聴する。相手の言葉のオウム返しでなく相手の感情を理解することである。

傾聴

①否定・肯定もしない。②評価しない。③安易な励ましはしない。④アドバイス、訓示、教示はしない。相談を受けたから答えを出さなければ、と思う必要はない。

12 自殺の問い

大阪自殺防止センターでは、電話をくださったすべての方にこちらから自殺の意思を問います

- ① 死にたいほどの辛い気持ちをしっかり受け止めるため(正面から死と向き合う)
- ② 今の状態(危険度)を確認するため
自殺を助長しないか？ → NOです

・死にたいと言葉にだすことで重いものを吐き出せるから
・誰にもいえなかったものを表出することで心が軽くなるから

「死にたい」という気持ちそのものを受け止める
自殺を考えるほどまで追い詰められているその苦しさを受け止め、寄り添う



「死にたいと相談して良いんだ」

自殺したいという気持ち = 行動ではなく、しんどいという気持ちを受け止め寄り添う

13 自己決定について

相談者は自分の命への責任を保持しており、たとえその決定が自分の命を取り去ることであっても、決定をください権利を失わない。ご本人が「自殺」を決定したことを含め、丸ごと受け止める。(自殺を容認するのではない)

14 アンビバレンス

自殺を考えていても、死にたい気持ちと生きたい気持ち同居している。

悩みに十分耳を傾け、「死にたい」と思う気持ちを受け止めたあと、本当に死んでもいいのか、生きる道は残されていないのか等々、つらい気持ちを分かち合いなが

ら、自殺以外の選択肢がないのか、一緒に考える。相談者の「生きる力」を考える。

15 カタルシス効果

話す → 放す → 離す

人との関わりの中で、しんどさを誰かに話す、聴いてもらうことがしんどさを軽減する事につながる。涙が魂を浄化する。悲しむことによって免疫力を強化する。

16 「寝た子を起こすな」が一番のタブー

心配に思うことは、口に出してこそ意味がある

↓
「ゆっくり話そうか」
自殺は気が付きにくいので

↓
「良かった、安心したよ」
声をかけること、声をかけてもらった安心感という事実が大切。

誰かに心配してもらえた、という安心感が孤立を防ぐ

- ・日頃の安心感がいざという時の相談につながる。
- ・気持ちの部分がたくさん伝える。「心配だったから、声をかけた」「安心した」「話してくれてありがとう」
- ・仮に解決につながらなかったとしても、自分を気にかけてくれているという周囲のまなざしが孤独を和らげる。

17 自分を守る

辛い話を聴きつづけることは、こちらだって辛い。だから 自分の心を守りましょう。

バーンアウト 二次受傷・代理受傷

自分ひとりだけで抱え込むには大きすぎる問題。信頼できるほかの人と問題を共有する。



チームでの対応が必要

社会全体で ゲートキーパーの役割をはたすことが大切
大切な命を大切に出来ない現実があることを、
スタートとする必要がある

コロナ禍における自殺の特長は、元々抱えていた問題が顕在化、深刻化し、追い詰められる傾向にある。女性の生きづらさ、自傷行為を繰り返す若者など、以前よりあった問題がより顕著となった。自殺における経済的な影響は1年後に現れやすい。2020年以降に経済問題を抱えた人が、これから先に自殺を考えるほど追い詰められて行く可能性があり、社会に潜んでいる問題である。

<実習 傾聴編>～よりよく話を聴くための練習～

日時：6月8日(水) 13:30～15:30

参加人数：11名

2人1組になりそれぞれ、話し手、聞き手の役割を順番にする。話し手は、聞き手がしっかりと聴いて、受けとめてくれていると感じると心が落ちつく。

人の話は、声と耳だけでなく身体全体で聴いている。話し手は、聞き手が上手であれば、話しにくい話でも話せるかも知れない。お互いの力があって成功する。相手の反応をみて、状況により引き下がることも大切。無理をせず、相手のことを心配に思うこと、「迷惑かな?」と口に出すことも大切である。結果、反応が良くなくても、それでも良い。

2日間の研修を通して、人として何気ない「大丈夫ですか?」の言葉の大切さを感じました。「生き心地の良い環境づくりの実現を!」切に願います。

(溝口 信子)

あ ゆ み (1/27～8/7)

・部長会議	1/28	・堺市地域包括ケアシステムについての学習会	6/8	・市制施行100周年記念事業実行委員会	2回
・かしまし座練習打ち合わせ	2/16	・水とみどり課との懇談会	6/28	・総合計画審議会	3回
・講演会『我を生まれ足乳根の母』物語	2/19	・人権・男女共同参画課との補助金についての意見交換	6/29	・人権協会映画上映会	4/17
・かしまし座公演	3/1	・市制施行100周年記念誌掲載の為、代表インタビュー	7/2	・だんじり祭運営協議会	2回
・総会資料印刷(事務局)	4/6	・介護保険課との勉強会	7/26	・岸和田市社会福祉協議会理事会	6/10
・第34回岸和田女性会議総会	4/9	・広報104号発行、発送	8/5	・人権協会役員会	6/10
・広報企画会議	4/20	<審議会、委員会、行事への参加>		・男女共同参画センター合同まつり実行委員会	6/25
・福祉部会	7回	・住居表示審議会	2/1	・きしわだ男女共同参画フォーラム	7/2
・女性学サークル	6回	・人権問題専門講座	2/3	・生涯学習審議会	7/13
・ワーク部会	6回	・子ども子育て会議(書面開催)	2回	・介護保険事業運営等協議会	7/22
・サロン・ドゥ・GOMI	6回	・平和を考える戦争展実行委員会	3回	・合同まつり発表の部実行委員会	7/23
・悠遊・UBAステーション	5回	・社会福祉協議会理事会(書面開催)	2回	・非核平和資料展準備	8/2
・広報編集委員会	10回	・ボランティアセンター運営委員会	2回	・非核平和資料展	8/3～8/7
・事務局会議	7回	・男女共同参画推進審議会	3/24	・テレビ岸和田放送番組審議会	8/3
・役員会	6回	・生涯学習支援チーム	5回	・人権協会総会	8/4
・ゲートキーパー養成講座	2回	・地域公共交通協議会	2回		
・第5次岸和田市地域福祉計画について学習会	5/25				

お知らせ

市立男女共同参画センター合同まつり 11月19日(土)・20日(日)

お知らせ

日本女性会議 2022in鳥取くらしよ 10月28日(金)・29日(土)・30日(日)

編集後記

7月に行われた参議院選挙の結果当選女性議員の数は35名、過去最多とはいえ28%。非改選と併せて64名25.8% やつと4分の1強。「202030」さえまだだ。ジェンダー指数2022は146カ国中116位。ため息の出るような現実それでも前を向いて進んでいかなければなりません。岸和田女性会議もいろいろ難しい状況の中頑張っています。(池田・貝塚・実川・竹末・中川・馬場・溝口)

会員募集中

個人会員…1000円

団体会員…2000円

*問合せ 080-4984-5226